

なのはな学級



日帰りバス旅行

11月24日(木)

福井方面に向けてコロナ禍のためバス2台に分かれて出発しました。最初の道の駅「恐竜渓谷かつやま」では旅行支援クーポンでお買い物です。次の大師山清大寺(越前大仏)では大仏様の優しい顔に癒されました。あまごの宿で昼食をとった後、安田蒲鉾で竹輪作りに挑戦しました。うまくできなかったと思ったのですが、焼きあがると味も見た目も上々でした。心配されたお天気も傘を使うことなく参加者27人元気に帰着。楽しい一日を過ごしました。

なのはな学級 柿原茂子

しめ飾り作り

12月22日(木)

瀬戸亮子さんの指導の下、しめ飾り作りに挑戦しました。頭を悩ませながらも個性豊かな作品ができあがり、玄関を素敵に彩ったことでしょう。



スカットボール大会

1月26日(木)

雪のため足元が悪いにも関わらず、年間3回開催の最高得点者を決める大会に大勢の方が足を運んでくれました。熱戦の中上位3位に入ったのは右の皆さんです。



いつでもどこでも脳活プログラム

12月8日(木)



金大医薬保健研究域の米田准教授、菊池助教授を迎え、認知症を予防するためには「楽しくやるのが笑顔を生む・褒め合うことがやる気を生む・楽しい会話

が安心感を生む・役割によって生きがい生まれる・さりげない手助けをしあう」など社会とつながりを持つことが大切ということを学びました。グループに分かれて会話を楽しんだり新聞紙を使つての運動を和気あいあいと楽しみました。最後に北國新聞朝刊のコラム「時鐘」を書き写して終わりました。

音楽療法と閉級式

2月16日(木)



雪で足元の悪い中、地域サロンも含め42名が集まり、音楽療法士で声楽家でもある佐藤順子さんに指導していただき音楽療法を体験しました。朝目覚めたら手でグー、パーをすると血圧が下がりそれから動き出すと良いとか、歌に合わせてつま先立ちから踵をすとんと落とすと筋肉や骨の成長に良いということ。歌に合わせて手話も体験しました。その後閉級式となり行事報告、最多参加者の発表等があり、全11回あった令和4年度のなのはな学級が終了しました。

育成部 & 児童館

トントウ作り

12月10日(土)



トントウとはフィンランドに伝わる妖精で、皆が幸せに暮らせるよう病気や火事から家を守ってくれる守り神のような存在です。今回は22名の親子が個性豊かでとても素敵なトントウ作りに挑戦しました。

親子プログラミング教室

12月4日(日)
2月26日(日)



プログラムを組みました。親子で一緒に考え楽しんでいる様子はとても微笑ましかったです。

PCゲームを楽しみながらダブルクリックやドラッグなどを練習した後、レゴの車にプログラムを送信し、実際に車を動かしました。シートに書いてある国をすべて周ることを目標に、プログラムを組みました。



地域SDGs学級(オリーブ学級)

迎春用フラワーアレンジメント作り

12月24日(土)



草月流の奥美泉先生に教えていただきながらフラワーアレンジメントを作りました。用意していただいた8種類の材料を使い各自オアシスにさしていきました。先生の作られた見本を参考に思い思いの発想を生かしながら、とても華やかな作品を作ることができました。家へ持ち帰ってからのお世話の仕方や長持ちさせるポイントなども教えていただきました。

当日はクリスマスイブ、年末、警報級の大雪などが重なりなかなか大変な日でしたが、たくさんの参加があり良かったです。学級長 横山道代

閉級式 ~県立能楽堂と成巽閣見学~

3月3日(金)

加賀は前田利家から続く能の盛んな土地柄で、昭和7年に建てられた金沢能楽堂が昭和47年に県立能楽堂として現在地に移築されました。

能舞台を見学した後、成巽閣へ向かいました。江戸時代からのひな人形や小道具がたくさん飾ってあり、細かい道具の職人技に驚かされ一つ一つをじっくり鑑賞してきました。

春の日差しの中、咲きかけた梅の花を横目に見ながら石亭へ移動し閉級式で一年を振り返り会食しました。

東 信子

